



わたげ探偵!! こんなの調べてみました!

～ぐるっと多摩探訪 その8～

◎不定期掲載

多摩・島しょ地域*には、隠れた魅力や知られざる不思議がたくさんあるんだ!

今回は **多摩地域を南から北に歩いてどんなスポットがあるか探してみたいよ!**

日野市



土方歳三の像

写真の人物は新選組の副長であった土方歳三で、日野は歳三生誕の地だよ。

市内には「新選組のふるさと歴史館」、「日野宿本陣」、「石田寺」など歳三にゆかりのある施設がたくさんあるよ。



高幡不動尊金剛寺の山あじさい

5月後半から高幡不動尊の境内の山あじさい園では色とりどりの山あじさいが咲き誇っているよ。6月から7月にかけて毎年あじさいまつりが開催されるんだ。

写真は涼しげな青が印象的な「黒姫アジサイ」だよ。

府中市



下河原線広場公園

国鉄下河原線の廃線跡が緑道や公園として整備されていて、市民の憩いの場になっているんだ。

この公園には線路が埋め込まれたり、プラットホームや駅舎を模した建物があって、鉄道が走っていた当時の雰囲気を味わえるよ。



交通遊園

郷土の森公園内に小さなテーマパークがあったよ!

ゴーカートに乗って園内を颯爽と走ったり、機関車や路面電車、消防車や路面バスも展示されているんだ。



国分寺市



姿見の池

西国分寺駅から歩いて5分ほどのところに町の喧騒から隔絶された静謐な霧田気の池があるよ。

池がある恋ヶ窪付近は鎌倉時代の宿場町で、当時遊女たちが朝な夕なに自らの姿を池に映し見ていたことから「姿見の池」と呼ばれたんだって。



国指定史跡 武蔵国分寺跡の金堂

国分寺市の名前の由来である武蔵国分寺跡も西国分寺駅から徒歩圏内。

金堂は本尊仏を安置する仏殿の跡だよ。

写真は基壇とよばれる建物の基礎部で、発掘調査を踏まえて当時の素材や色味を現代の素材で再現しているんだって。

小平市



小平市ふれあい下水道館

ユニークな展示方法が楽しい施設が小平市にあったよ。人々が生活で利用した水がどのように下水処理されるのかわかりやすく展示しているよ。

「洞窟階段」で地下5階まで下ると実際に使われている下水道管を見ることができんだ。(コロナ禍の影響により映像でのライブ中継の場合があります。)



日本一丸ポスト (高さ 2.8m)

小平市内には、昔懐かしい丸型ポストがたくさん残っていて、都内で第1位の保有数なんだって。それを記念して設置された見上げるほどに大きなポストが小平駅前設置されているよ。

日本で一番大きいんだよ。実際に利用もできるので久しぶりに友達に手紙を出そうかな。



ぐるっと多摩探訪 前回までのあらすじ

多摩地域を南から北に街歩きで北上して多摩地域の隠れた魅力を調査しているわたげ探偵、町田市からスタートし、前回(2021年5月号)は多摩市まで調査しました。今回は日野市～小平市まで散策をしました。わたげ探偵の街歩きレポートをご覧ください。



*多摩地域：東京都のうち、23区と島しょ地域を除く全域のこと。

島しょ地域：大島・利島・新島・式根島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島・父島・母島のこと。

◆今回紹介した施設の最新情報は各施設のホームページなどでご確認ください。

◆コロナ禍の影響により開館時間の変更、入館制限、アトラクションの利用制限が発生している可能性があります。ご利用・ご訪問の前に各施設のホームページなどでご確認ください。

